

どこでも部屋干し 壁かけものほし

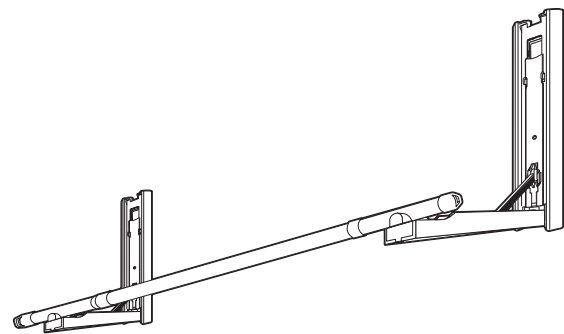
取扱い・組み立て説明書 **NPH-8025***

この度は、当製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
使用前に、この説明書を最後までお読みのうえ正しい使い方でご愛用ください。この説明書は組み立て後も捨てずに、大切に保管しておいてください。

品質表示

- 外形寸法(約) 本体(一個当たり)/収納時:幅7.5×奥行3×高さ31.5cm
使用時:幅7.5×奥行31.5×高さ31.5cm
物干し竿/幅78.5~129.5×奥行3×高さ3cm
接続時:幅153~254×奥行3×高さ3cm
- 構造部材 本体/AES樹脂 カバー/ABS樹脂
物干し竿/金属(スチール)

MADE IN JAPAN



【完成図】

組み立ての際、参考にしてください。



取付動画はこちらの二次元コードからご確認ください。

- 本製品は一般家庭用の物干しです。
- 下記の耐荷重の範囲内でご使用ください。
耐荷重:10kg(竿全体)

設置上の注意

- 本製品の固定用ピンは石膏ボードの壁に使用できます。
石膏ボードの見分け方は画びょうを刺し、抜いた時に白い粉がつくことが目安になります。土壁・コンクリート壁には使用できません。
- 本製品は屋内用です。屋外には設置できません。
- フック及び固定用ピンは先端が鋭利になっています。取り扱いには十分ご注意ください。
- 壁面に固定用ピンが最後まで入ることを確認してから設置してください。
- 固定用ピンは1度刺した穴に再び刺さないでください。強度が保てない可能性があります。

使用上の注意

- 1カ所に集中して荷重をかけないでください。
- 耐荷重10kgの範囲内でご使用ください。できるだけ均等に物を掛けてください。
- 竿や本体に横や下から強い力を加えないでください。
- 付属の専用竿以外の竿は使用できません。
- 物干し竿は構造上ジョイント部にたわみが生じる場合がありますが品質に問題はありません。

部品明細

■組み立てる前に部品が揃っている事をご確認ください。

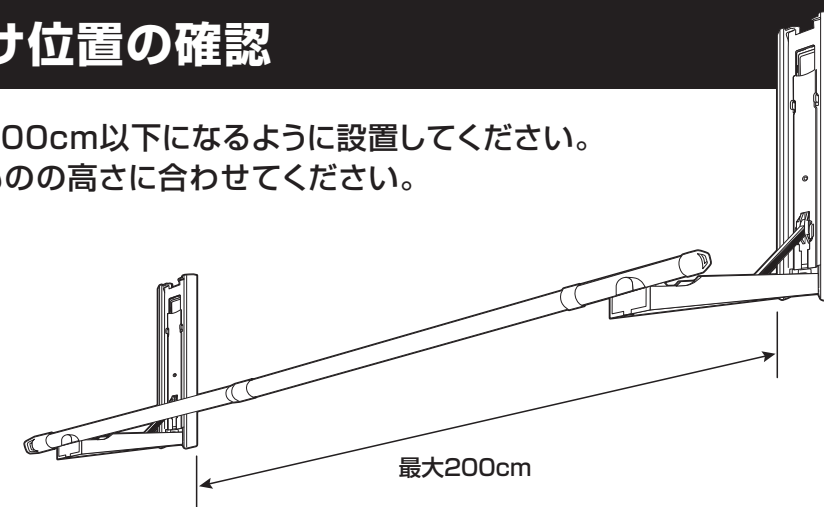
<p>(A)本体</p> <p style="text-align: right;">2</p>	<p>(B)カバー</p> <p style="text-align: right;">2</p>	<p>(C)ピン刺し工具</p> <p>※穴が浅い ※穴が深い</p> <p style="text-align: right;">1</p>
		<p>(D)物干し竿</p> <p>取り外し可能キャップ</p> <p>※限界線が付いています。</p> <p style="text-align: right;">1</p>
<p>(E)フック</p> <p style="text-align: right;">1</p>	<p>(F)固定用ピン</p> <p>(予備62含) 100</p>	
		<p>(G)紙メジャー(1m)</p> <p style="text-align: right;">4</p>

組み立て順序

■必ず2人以上で組み立ててください。

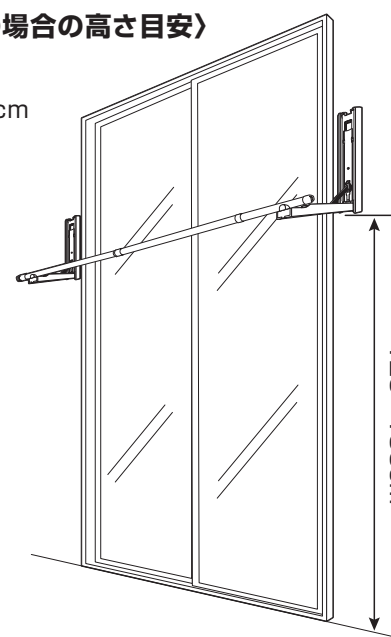
取り付け位置の確認

本体の間が200cm以下になるように設置してください。
高さは干すものの高さに合わせてください。



〈1段使用の場合の高さ目安〉

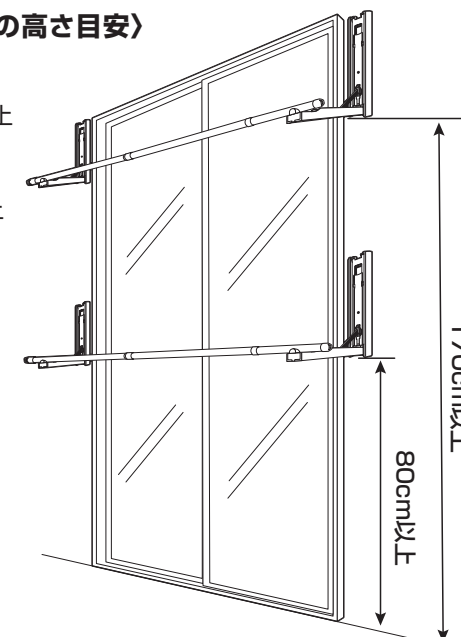
床面より
120~150cm



〈2段使用の場合の高さ目安〉

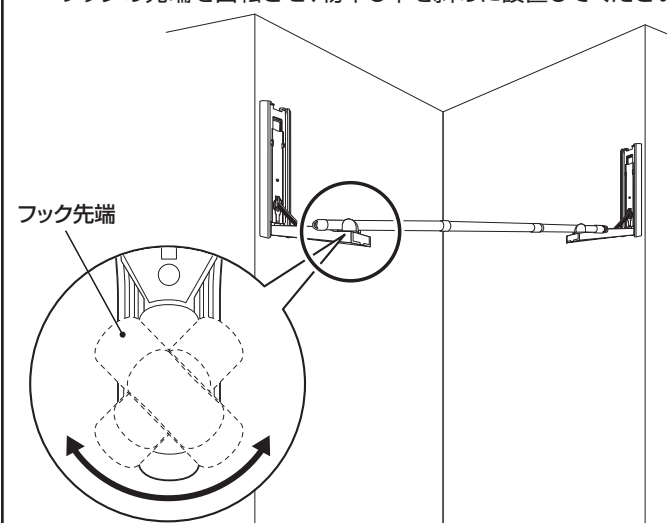
上段
床面より170cm以上

下段
床面より80cm以上



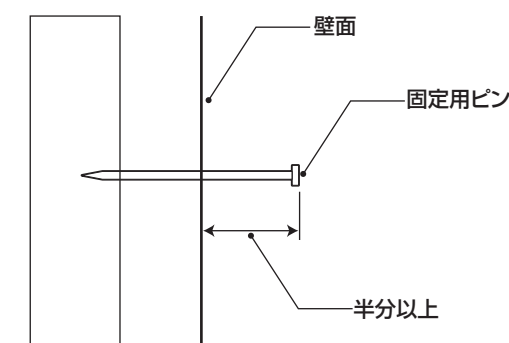
〈コーナーに使用する場合〉

本体は部屋の隅にも設置できます。
フックの先端を回転させ、物干し竿を斜めに設置してください。



〈壁面の確認〉

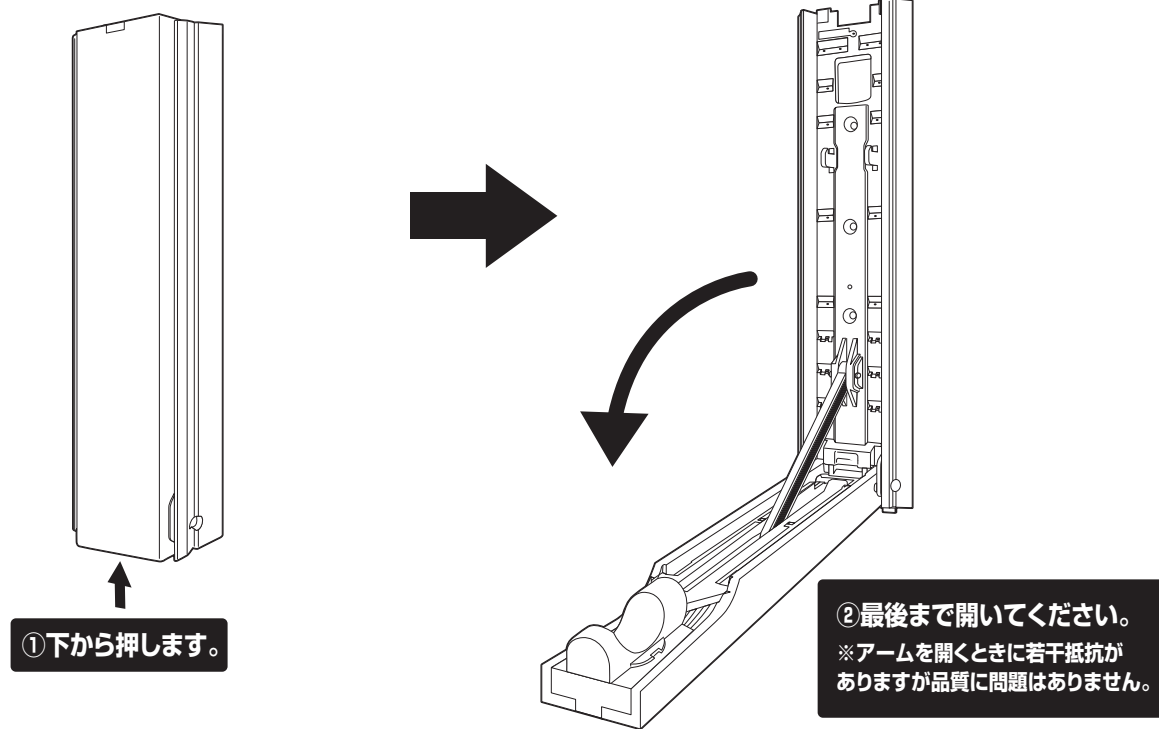
壁面に固定ピンを半分以上突き刺し、障害物などがなく、きちんとピンが刺さるかを確認してください。
もし刺さらない場合は場所を変えてください。



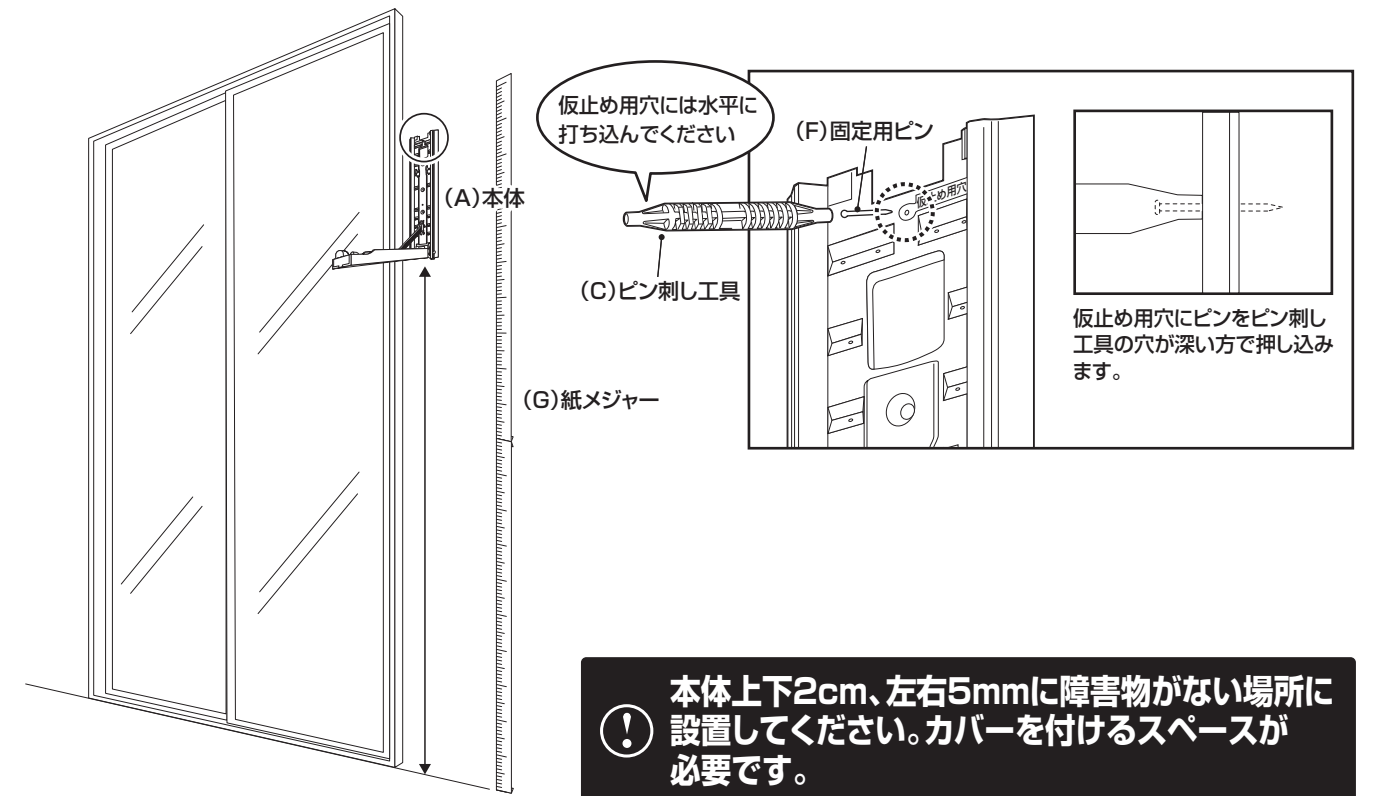
組み立て順序

■必ず2人以上で組み立ててください。

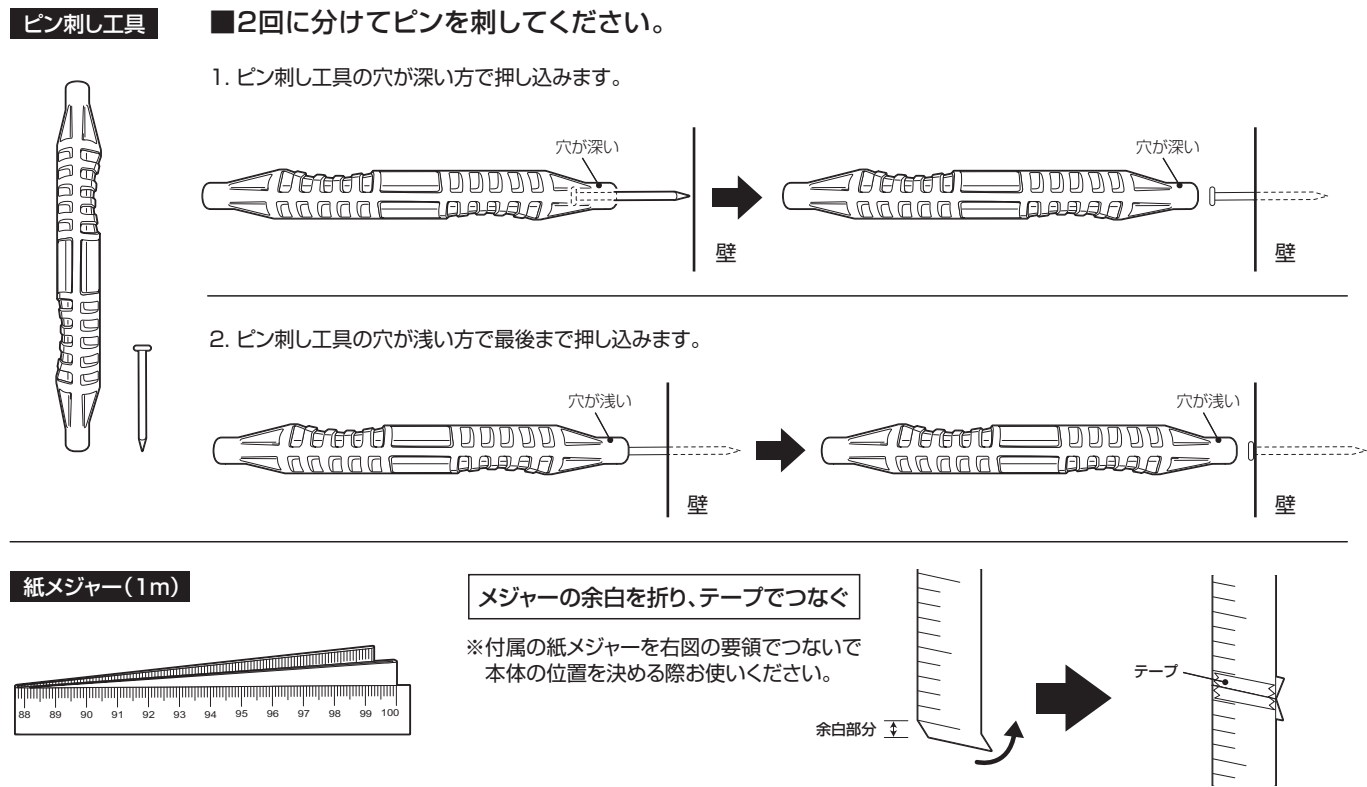
1 本体のアームを開きます。



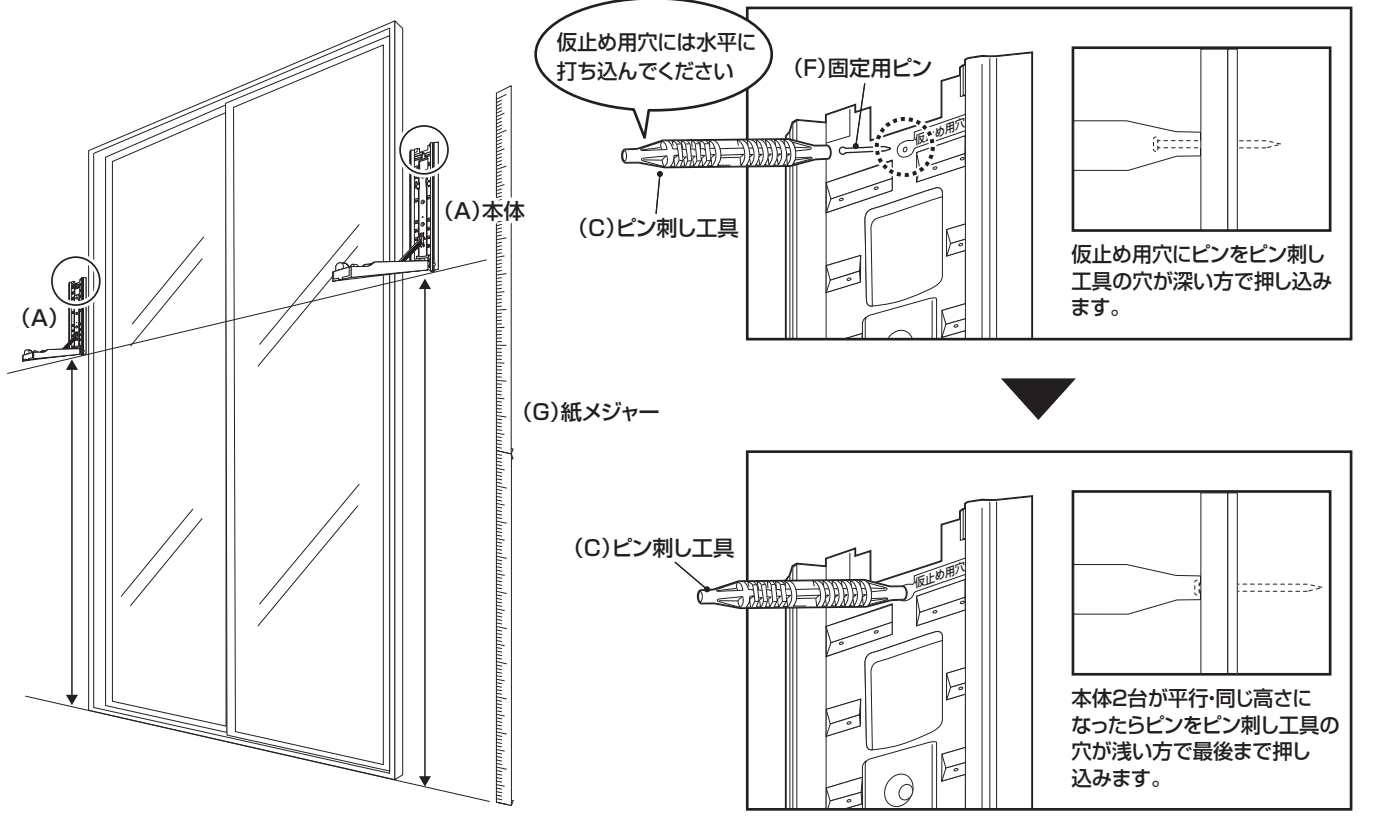
2 本体の設置場所を決め仮止めします。



工具の使用方法

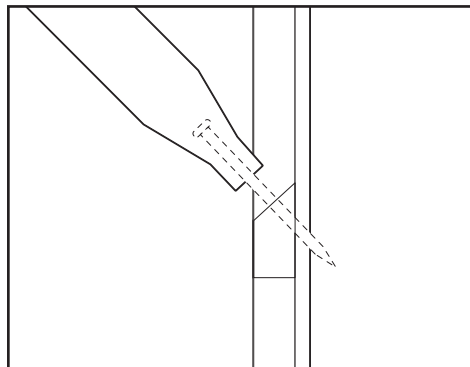


3 本体2台の平行・高さを揃え仮止めします。

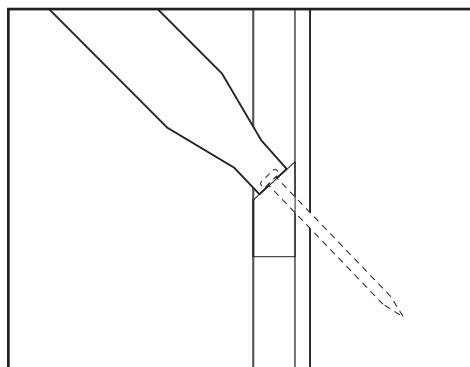


4 ③で設置した本体を固定ピンで固定します。

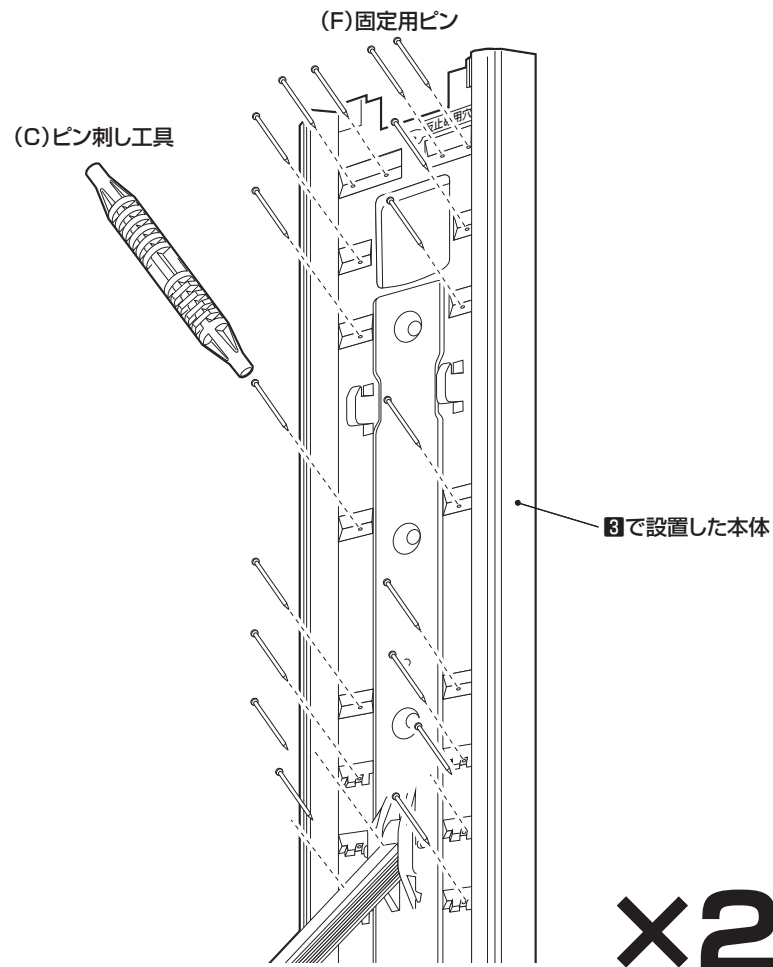
❗必ず本体1台に18本(仮止め含め19本)のピンを全て刺してください。



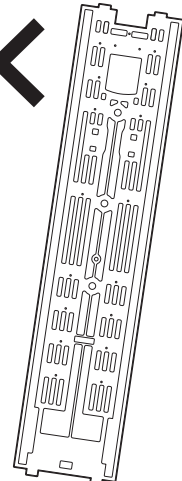
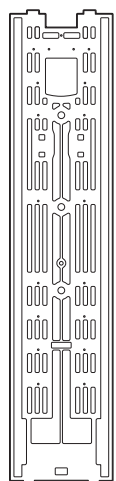
ピン刺し工具の穴が深い方で固定用ピンをピン穴に沿って斜めに押し込みます。



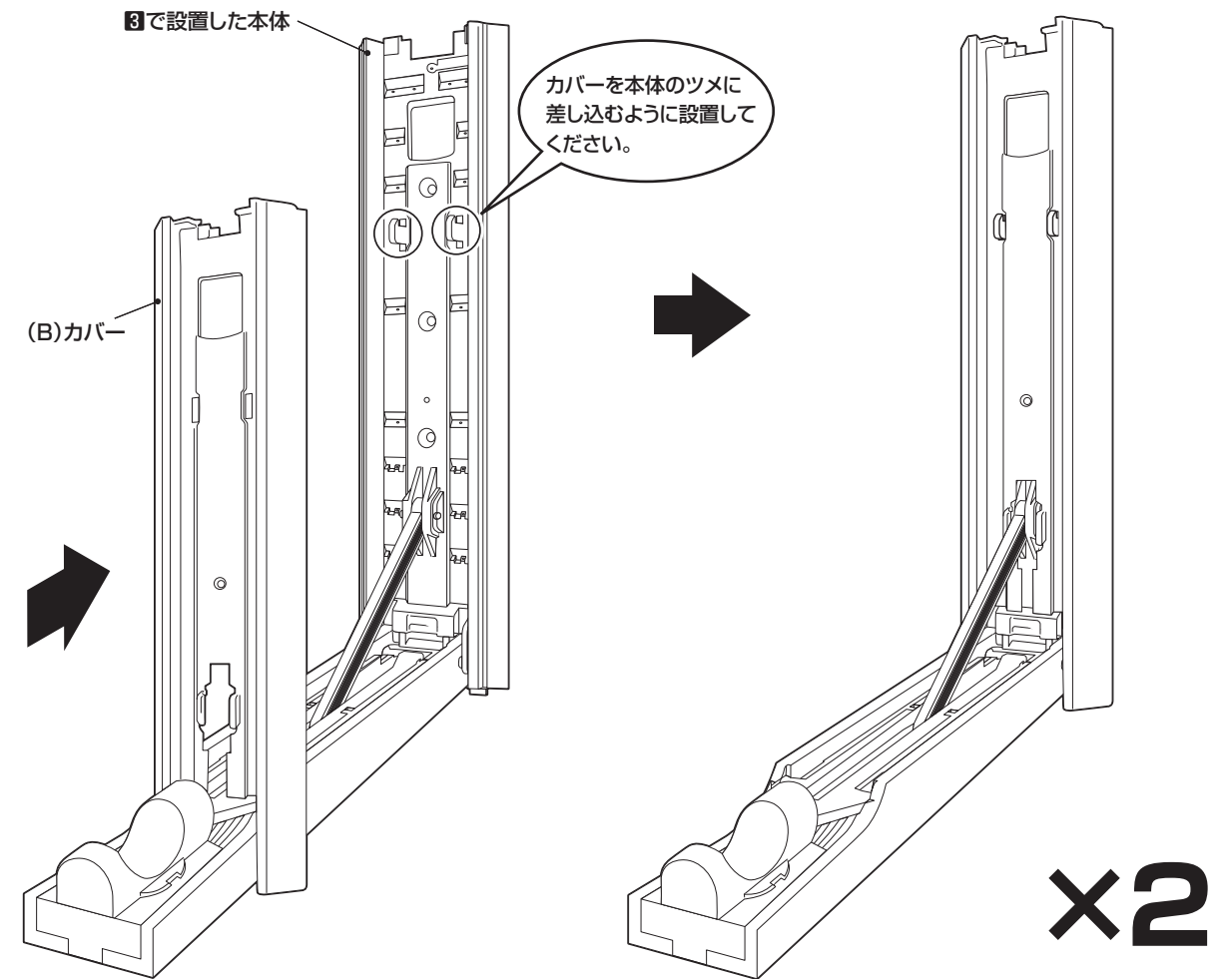
ピン刺し工具の穴が浅い方で固定用ピンをピンを最後まで押し込んでください。



❗本体に傾きがないか目視で確認して固定してください。

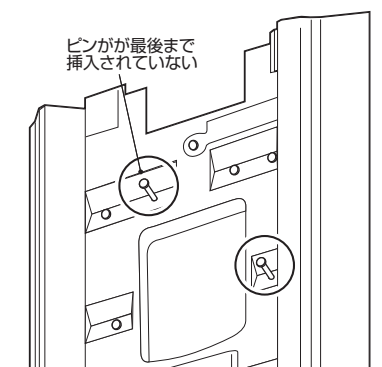
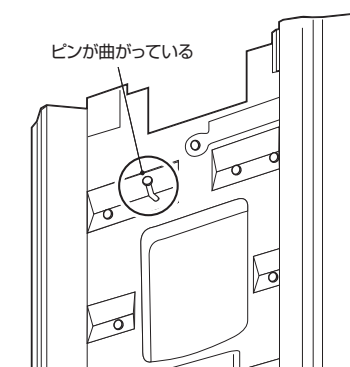
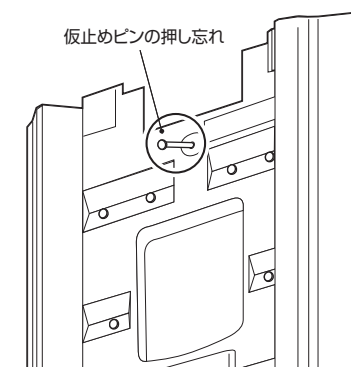


5 ④で固定した本体にカバーを取り付けます。



本体受けパーツのピンの状態をご確認ください。

ピンが挿しきれていなかったり、曲がって飛び出したりしているとピンが本体に干渉しカバーが取り付けられません。ピンが全て確実に挿入されていることをご確認ください。



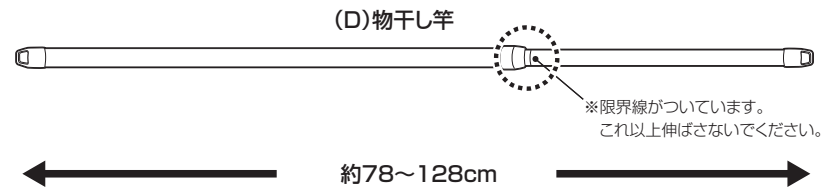
全てのピンが最後まで押し込まれていること、カバー・本体と壁にすきまや浮きがないことを確認してください。

組み立て順序

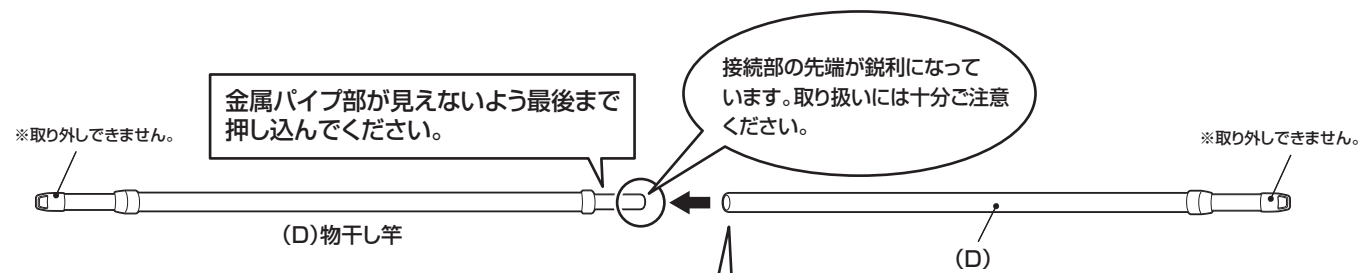
■必ず2人以上で組み立ててください。

6 本体に竿を設置します。

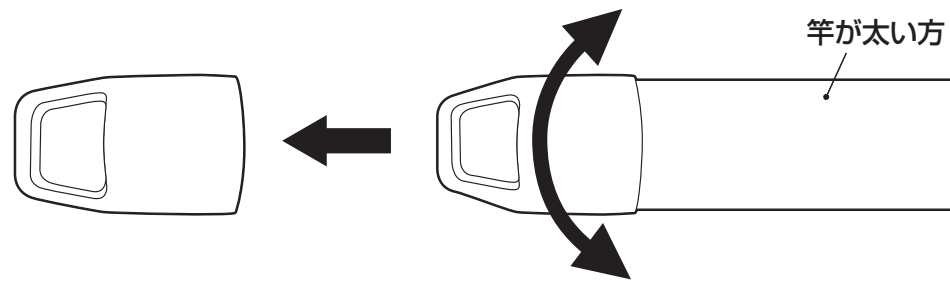
短く使用する場合



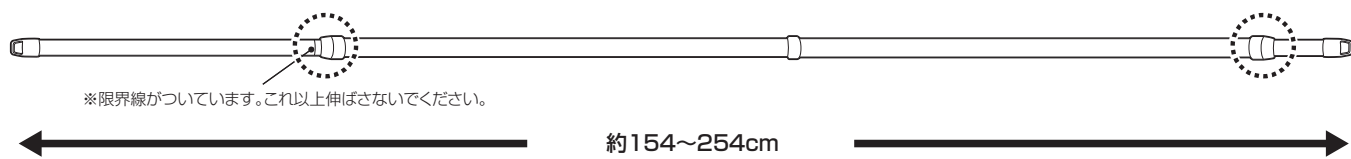
接続して使用する場合



●竿が太い方のキャップは取り外しできます。

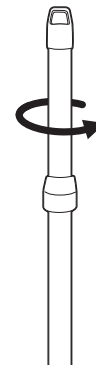


接続して使う場合はキャップを回しながら強く引っ張ってください。
(キャップ内側には潤滑剤が塗られています。手や服などに付かないよう十分ご注意ください。)

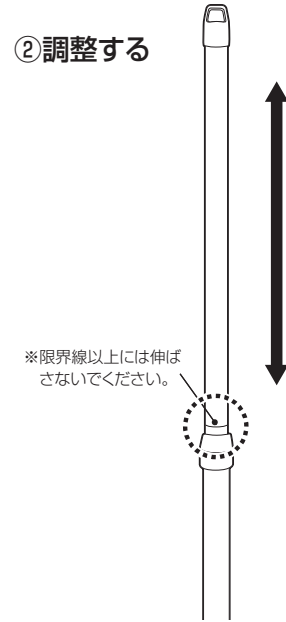


伸縮の方法

①緩める



②調整する

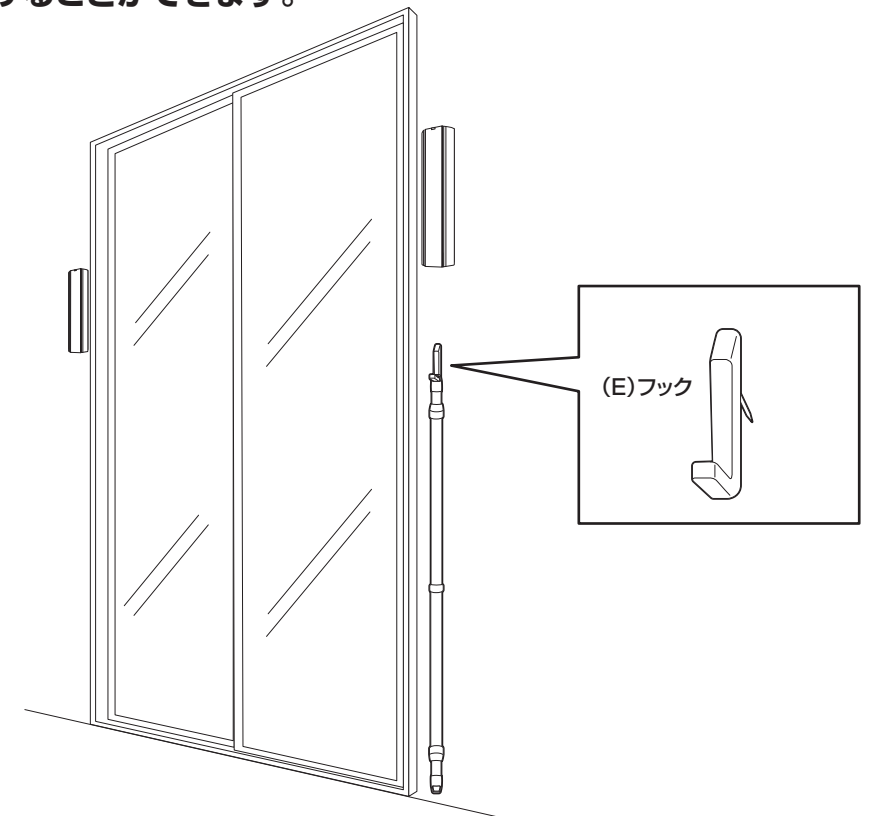


③ロックする



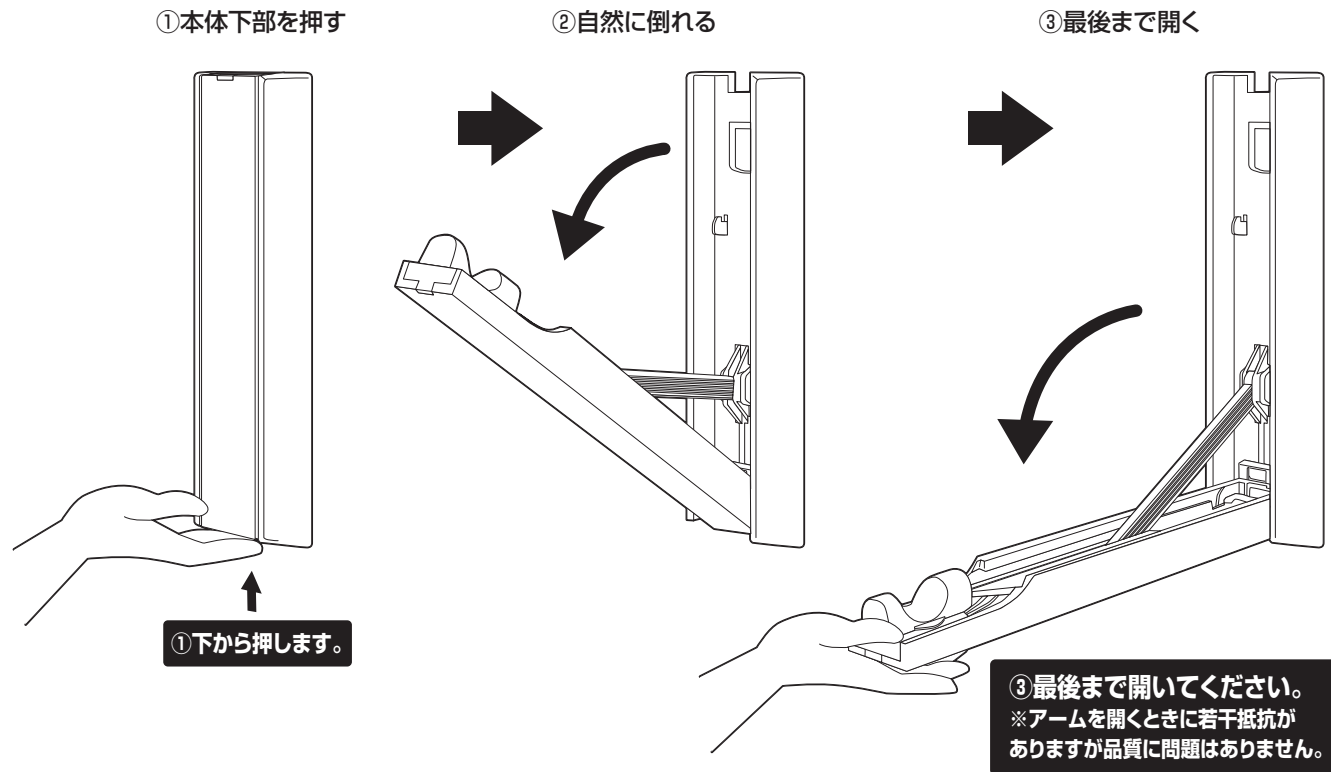
⚠ 使用の際は竿の伸縮部分がしっかりロックされていることを確認してください。

7 使わない時は竿を外し、アームを収納してください。
竿は付属のフックに掛けることができます。

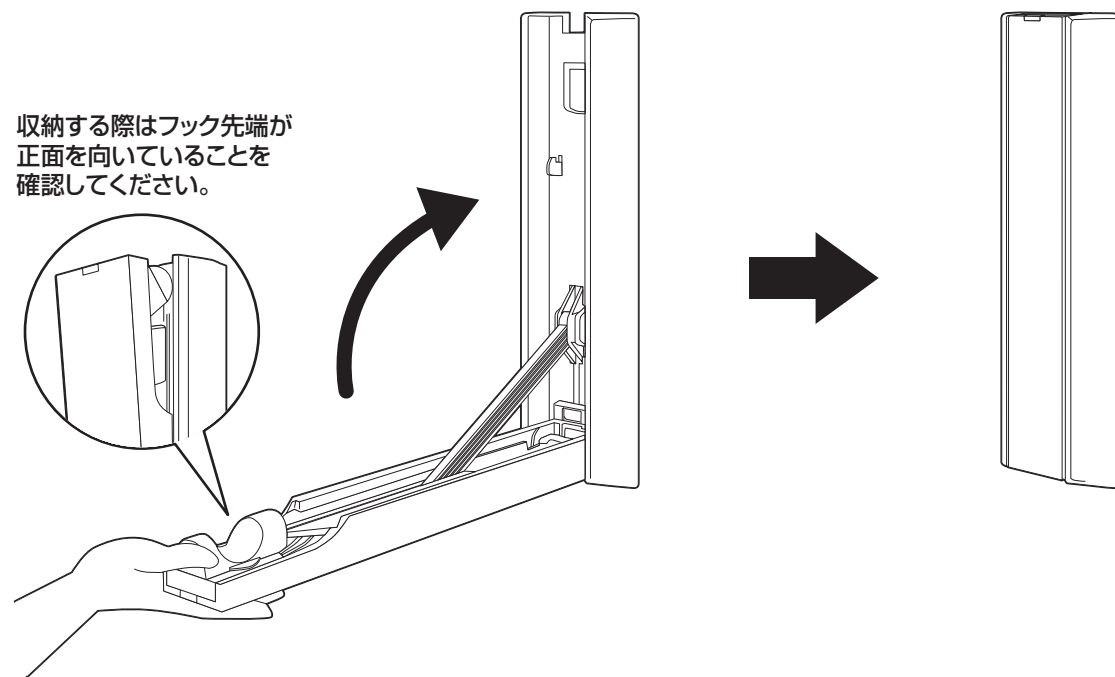


アームの出し方、収納方法

●アームの出し方

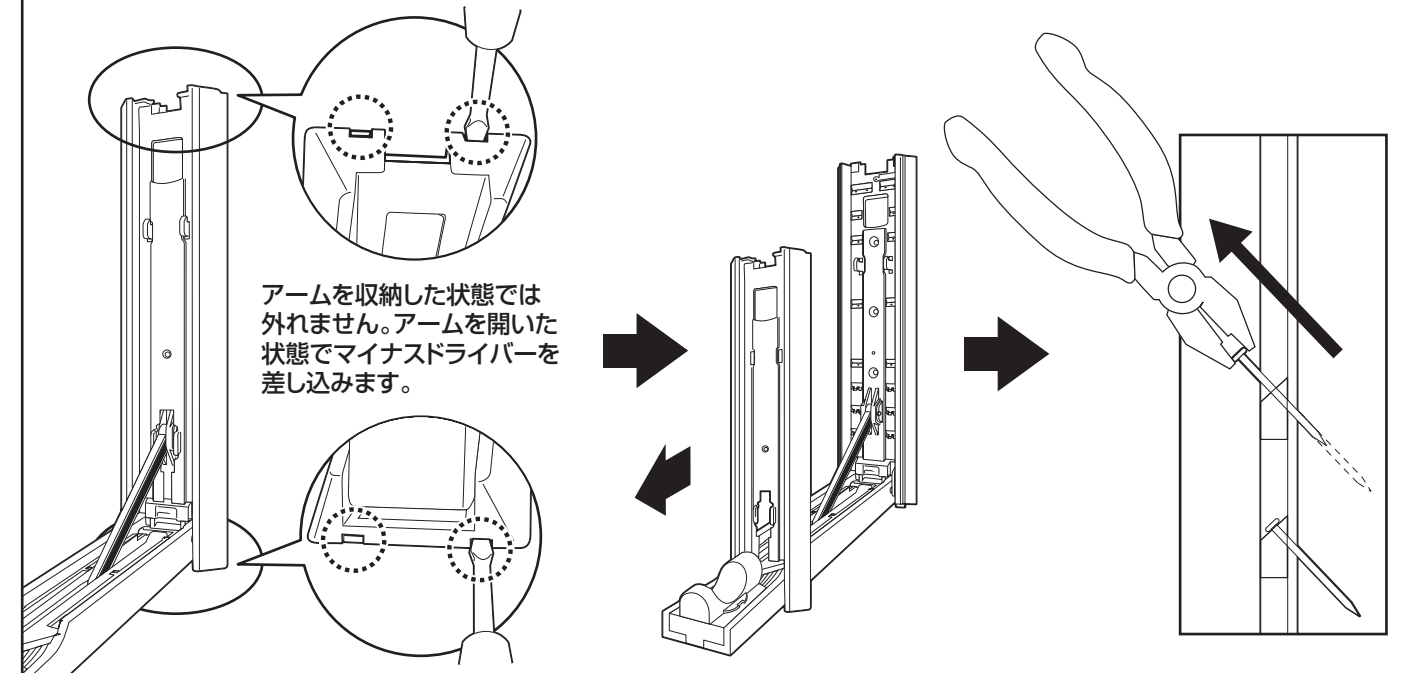


●アームの収納方法



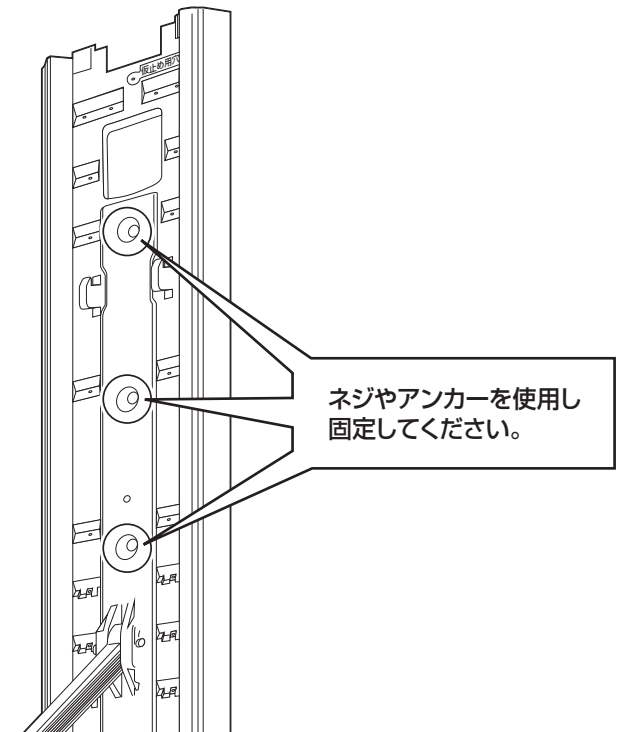
取り外し方

マイナスドライバー等を上下の窪みに差し込み、こじ開ける要領でカバーを取り外します。固定用ピンをラジオペンチ等で刺した方向と同じ方向に引き抜いてください。壁や本体を傷つけないよう十分ご注意ください。



しっかり固定したい場合や板壁・コンクリート壁に取り付ける場合

図の穴にネジやアンカーを使用し固定してください。ネジやアンカーは壁材に適したものをお近くのホームセンター等で購入してください。

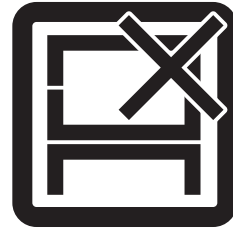


取扱い・組み立て説明書は大切に保管してください

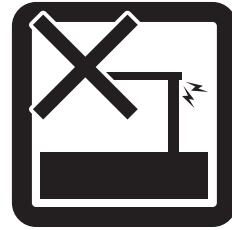
危険



家庭用ですので業務用に使用しないでください



本来の用途以外の使い方はしないでください



異常が生じたまま使用しないでください

警告



偏った荷重や過度な荷重は掛けしないでください



物品をのせたまま移動を行わないでください



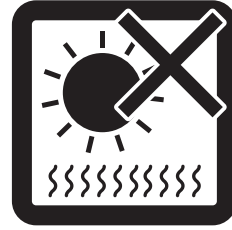
扉や引き出しを同時にいくつも開けて使用しないでください



製品にぶら下がったりしないでください



熱い鍋やヤカン等を置かないでください



直射日光や高温多湿な場所に設置しないでください

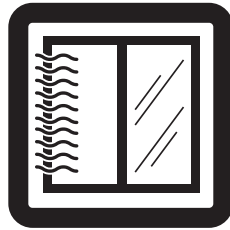


ストーブ等の火気の近くには設置しないでください



分解・改造はしないでください

注意



開梱の際は換気に十分注意してください



各部の組み立てがきちりなされている事をご確認の上でご使用ください



ロック機能がある製品はしっかりとロックしてください



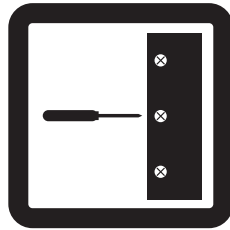
回転部や可動部の指はさみ等に注意してください



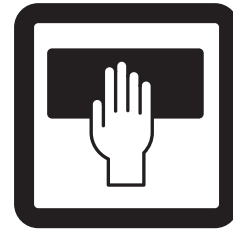
お子様が乗ったり、押したり、遊んだりしないように注意してください



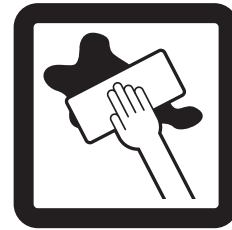
水平な場所に設置してください



定期的にボルト・ネジ類を締め直してください



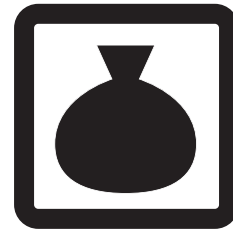
お手入れにはかたく絞ったタオル等をお使いください



水気のあるものをこぼしたらすぐに拭き取ってください



お客様のお取扱いの不注意による破損等の補償はいたしかねます



廃棄する際は居住地域の処理法に従ってください



本組立説明書を許可無く転載することは禁止しております

この度は、弊社商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

1. 製品購入後すみやかに、部品・部材を確認してください。不足及び不具合があった場合は、部品・部材の発送、不具合品の交換対応させていただきます。
2. 以下に該当する場合には、1の適用はできませんので予めご了承ください。
 - (1)取扱い・組み立て説明書、製品ラベルなどの記載に反するお取り扱いによる故障または損傷。
 - (2)ご購入後の設置場所の移動やご使用中における落下・衝撃などに起因する故障または損傷。
 - (3)保管上の不備及び手入れの不備による故障または損傷。
 - (4)一般家庭以外での使用（業務用での長時間使用等）による故障または損傷。
 - (5)ご使用上の誤りあるいは不当な改造や修理に起因する故障または損傷。
 - (6)ご使用の経年による消耗品の損傷。
 - (7)火災・地震・落雷その他天変地異あるいは外部要因の異常に起因する故障または損傷。
 - (8)オークションなどの個人間売買を含む中古販売による製品。

当製品につきましてご不明な点がございましたら右記までご連絡ください。

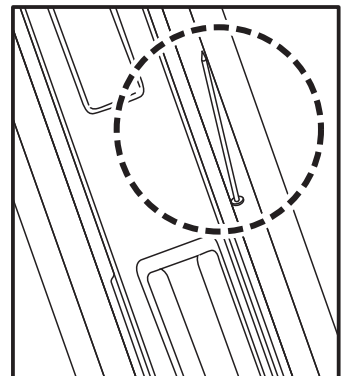
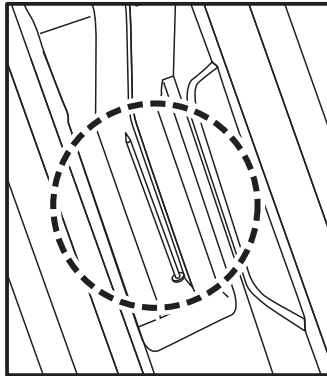
消費者窓口 フリーダイヤル **0120-069-060**

■AM9:00~PM5:30 土日・祝除く
発売元:株式会社 山善 家庭機器事業部

※故障及びお問い合わせは、お買い求められました販売店までお申し付けください。
※商品の仕様は予告なく変更する事があります。

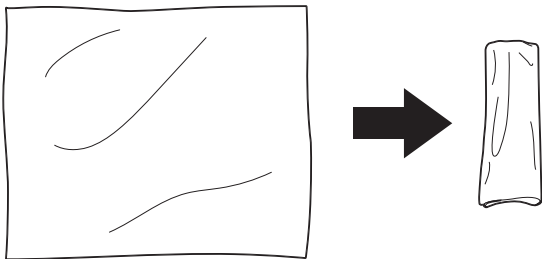
本体を固定ピンで固定する際のご注意

固定用ピンを刺す際ピンを落としてしまうと本体のミゾに入ってしまうことがあります。
この場合取り出すのが非常に困難です。

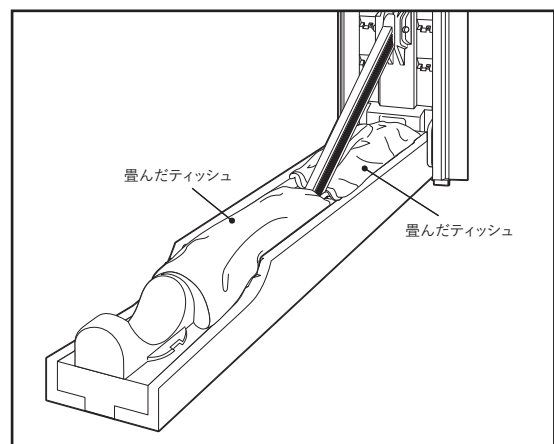


ピンを刺す際に下記要領でティッシュを設置してください。

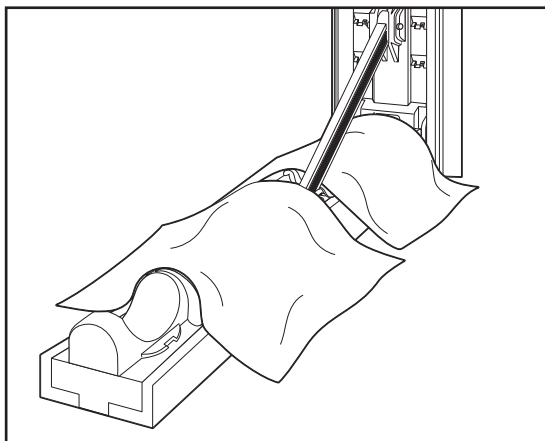
1 ティッシュをアームの幅に合わせてたたみます



2 溝を覆うように畳んだティッシュを詰めます



3 隙間ができないようにもう1枚上からティッシュを敷きます



ピンを落としてしまってもミゾに入りません。

